



CyReal (サイリアル)

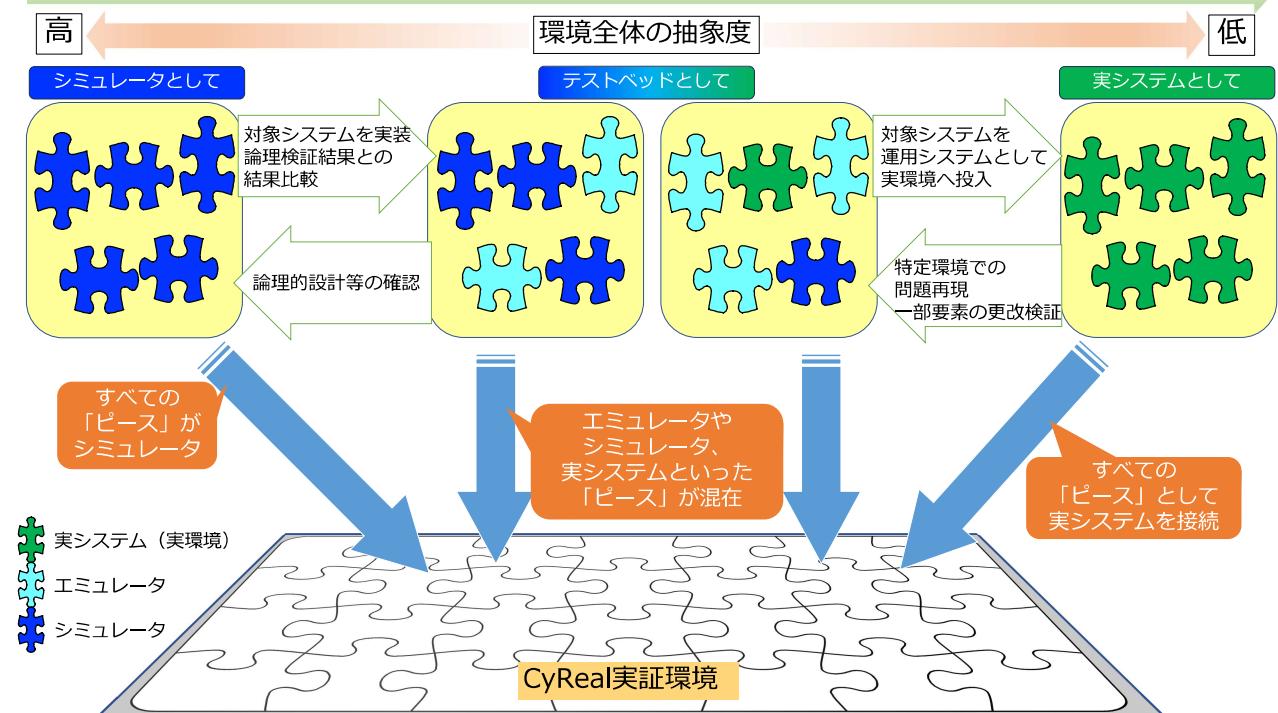
～サイバーとリアル要素を接続可能なテストベッド～



概要

CyReal実証環境ではシミュレーション・エミュレーション・実システムを有機的に融合し、対象技術の検証を可能とします。これにより、技術の発想段階から実運用の段階まで、対象技術と周辺技術の抽象度を連続的に変更しながら検証できます。

アイディア段階から運用環境向け実装まで「連続的」かつ「異なる抽象度」での検証を実現



【お問合せ先】

オープンイノベーション推進本部 ソーシャルイノベーションユニット 総合テストベッド研究開発推進センター
Mail : tb-info@ml.nict.go.jp

特徴

- ・アイデアから実装まで同じプラットフォームで開発
- ・現実では模倣しにくい非常時の事象を導入可能
- ・それぞれの専門家が作ったパートの利用が可能に

ユースケース

- ・災害状況の物理シミュレーションの結果をエミュレータ上の災害対策ICT技術に入力し動作検証
- ・実システムの障害発生時にその状況をエミュレータ・シミュレータを活用、再現し問題の解決を補助
- ・災害時の状況をシミュレータで再現し、人が操作するシステム部分は本システムを使った防災訓練

今後の展開

- ・より多くのユースケースを実施、必要機能拡充
- ・連携のための枠組みの一般化
- ・シミュレーション・エミュレーション要素拡充